# 15年度 建築作品賞

平成15年度の建築作品賞は、優秀賞2点と佳作4点の計6点が入選した。優秀賞は◇お囲蔵（小林建築設計事務所）◇松本市時計博物館（渡辺建築設計事務所）。佳作は◇安曇野の銀の塔・岡江組社屋（岡江建築設計研究所＋CIRCLE）◇桜坂の灯篭桜坂区公民館（小川原設計）◇西穂高保育園（フジ設計）◇素（もと）に還る家（関建築とまち研究室）。

## 優秀賞　お囲（かこい）蔵（ぐら）の再生
### 小林建築設計事務所

建　設　地
北安曇郡池田町
構造・規模
木造２階
延べ床面積424.10㎡
竣　　工
14年４月
施　　工
㈱矢口工務店
㈲設備工業
㈲安曇電化センター

【作品内容】
この建物はかつて松本藩のもとで米穀を貯蔵した倉庫「お囲蔵（かこいぐら）」（1840年建設）を譲り受け移築、福源酒造事務所として再利用し、池田町の歴史・文化を後世に伝えると共に、地域の皆さんから親しみ愛され活用されていくことを主目的に造られた。
偶然にも福源酒造の用地は、松本藩松平丹波守康長の隠居城として、若松城を構築した城跡の中心にも位置する。間口15間・奥行４間の大蔵は、柱はすべて栗で造られ構造はしっかりとしたものだ。垂木も含め（土台は腐っていたため取替え）すべて再利用し、当時の面影と重厚さを肌で感じ取れるよう表現した。ゾーニングは、事務所のエリアとイベントエリアを２分割し、領域にまたがるサービスゾーンを中間に配し、さまざまな企画に対応できるようフレキシブルにしてある。事務室は敷地全体を管理する場所でもあるので、アプローチより目に付きやすい所に位置付け、商品陳列を含めた売店を受付に設けイメージアップに繋がる仕掛けを施している。
お囲蔵がこうして形を変えてもこの地に残り、次の世代へと引き継がれていくことに責任と期待を感じながら工事は終わった。
※昨年12月に多目的ホール「蔵の間」で地元の美術愛好家のグループ展とジャズコンサートが開かれ好評であった。少しずつではあるが地域に溶け込みいつまでも愛され親しまれる建築物となってくれることを願う。

## 優秀賞　松本市時計博物館
### ㈲渡辺建築設計事務所

（時計博物館内部）

建　設　地
松本市中央2-3-17
構造・規模
鉄筋コンクリート造
４階建て　延べ床面積1495.64㎡
竣　　工
13年６月
施　　工
㈱ノグチ

（時計博物館外観）

【作品内容】
当施設は、松本市の中心市街地、ＪＲ松本駅と国宝松本城を結ぶ散策ルートの女鳥羽川のほとりに、市街地（中央西地区）の再開発と共に計画・建設されました。
松本市の進める『松本まるごと博物館構想』のもとでの初めてのテーマ拠点博物館で、シンボルとしての存在・街の新しいランドマーク的存在を意識しました。建物と一体になった日本一の大きさを誇る振子型時計が人々の目を引きます。その一方、町会公民館・地元商店事務所との合築を考慮に入れた建設が行われました。
周景、特に再開発による洋風建築が目立つ街並みを考慮し、旧市街地に見受けられた擬洋風建築物を現代的にアレンジした意匠計画をしました。
１・２階には展示のメーンとなる本田コレクション（古時計）と新旧の時計の展示空間を造りだし、３階には一般開放も可能な企画展示・講座室を設けました。その一方、４階には地元施設（本町ホール）を設け、地元との共生に寄与していると思われます。

## 佳　作　－桜坂の燈篭－桜坂区公民館
### 小川原設計一級建築士事務所

建　設　地
南安曇郡豊科町大字光1816
構造・規模
鉄骨造２階建て
延べ床面積237.22㎡
竣　　工
13年12月17日
施　　工
松本土建㈱
施工協力
佐原・飯沼建設共同企業体

【作品内容】
安曇野…西に北アルプスを望む東山の麓。少年時代、よく遊んだ土手のある田んぼは造成され、300区画の新興住宅地に分割された。当敷地はニュータウン北はずれの低地に位置し、地域一番の眺望は視界に入らない。
２つの片流れは、戦乱時代において松明・光通信の拠点であったという由来の光城山頂上に向かい、冷たい北アルプスおろしを遮る。桜山として有名な光城山を映し出すキャンパスをエントランスホールに設け、夜の会合が多いこの施設の燈篭的役目を果たしている。地盤のよろしくない場に単純な構造と外部仕上げの軽量化、メンテナンスフリーの要望に、ガルバリウム鋼板と耐汚染性断熱パネル、東山から昇る日射角度と庇寸法により、手の届く範囲に杉板貼りとした。
合併問題と同時に検討されるべき、たすけあいの精神、地域コミュニティーの重要性、地区活動の拠点となるこの施設は、とりわけ都市や市街から転入が多い新興住宅地において積極的活動を願う施主の意図をプラン、エレベーションに取り入れました。

## 佳　作　安曇野の銀の塔
### 岡江建築設計研究所＋CIRCLE

建　設　地
南安曇郡穂高町大字穂高4373
構造・規模
木造（金物工法）
３階建て
延べ床面積260.55㎡
竣　　工
14年６月17日
施　　工
㈲岡江組

【作品内容】
この事務所は、古くからの商店街の端に位置する。昭和40年代、この通りは町の中心であった。現在その状況は何処の町や村でも同じく、家屋は解体され駐車場となり小さな商店は郊外の大型店舗に対抗できずシャッターを下ろしたままである。まるで都市がアルツハイマー化しているようでならない。
都市が都市としての機能（アイデンティティ）を満たすためには相異なる住民の生活を受け入れながら、「共通項を持たせる仕組みとしての意識（情報＝建築）」が欠かせない。しかし、もっとも有効な過去の情報（歴史、文化……）だけでは都市も人も活性化しない。そこに新たな価値観による情報がなければ、ダイナミズムな都市は形成されない。
今日の社会性と古来からの知恵を再構築した情報が、衰退と空洞化に対しその異常なノイズを抑制させる新たな種と成るよう期待する。


桜坂の燈篭　桜坂区公民館 ―― 佳　作

■設計監理
OGAWARA SEKKEI
ARCHITECT & ENGINEERS
所長　小川原　幸雄
ADDRESS 長野県南安曇郡豊科町大字豊科4235-8
TEL 0263-72-4683
FAX 0263-72-7280
E-mail ogawara.sekkei@nifty.com
URL http://homepage2.nifty.com/ogawara_sekkei/

■施工業者
ISO9001・ISO14001・OHSAS18001認証取得
松本土建株式会社
代表取締役社長　山口順次
本社／松本市島立635-1　TEL(0263)47-9300㈹

■施工協力
ISO9001認証取得
株式会社 佐原建設
代表取締役　佐原良彦
南安曇郡豊科町豊科4932-39　TEL(0263)72-2100

有限会社 飯沼工務店
代表取締役　飯沼清光
南安曇郡豊科町大字南穂高3977-1　TEL(0263)72-2653

安曇野の銀の塔 ―― 佳　作

■設計
岡江建築設計研究所＋CIRCLE
岡江　正
南安曇郡穂高町大字穂高4373　TEL0263-82-2300

■施工
有限会社　岡江組
代表取締役　岡江　正
南安曇郡穂高町大字穂高4373　TEL0263-82-2300